



# 平成23年2月期 第1四半期決算短信

平成22年7月7日

上場会社名 株式会社 東武ストア

上場取引所 東

コード番号 8274 URL <http://www.tobustore.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮内 正敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 山本 秀昭

TEL 03-5922-5243

四半期報告書提出予定日 平成22年7月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年2月期第1四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第1四半期	20,101	△3.1	251	△40.1	305	△35.9	107	△74.0
22年2月期第1四半期	20,735	—	420	—	476	—	412	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第1四半期	1.53	—
22年2月期第1四半期	5.86	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第1四半期	32,914	22,102	67.2	314.43
22年2月期	32,996	22,695	68.8	322.86

(参考) 自己資本 23年2月期第1四半期 22,102百万円 22年2月期 22,695百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年2月期	—	—	—	—	—
23年2月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	43,000	3.7	900	14.8	1,000	10.1	400	△49.6	5.69
通期	84,900	4.1	1,600	14.9	1,800	11.3	700	△69.4	9.96

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年2月期第1四半期 70,521,442株 22年2月期 70,521,442株

② 期末自己株式数 23年2月期第1四半期 227,251株 22年2月期 226,539株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 23年2月期第1四半期 70,294,205株 22年2月期第1四半期 70,323,289株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の提出日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、輸出の回復と国の経済対策の効果等により一部に景気の持ち直しの動きが見られたものの、ギリシャの財政危機に端を発した欧州の財政・金融不安などにより、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましても、個人消費の低迷、消費者の節約志向の高まり等によりデフレ傾向が継続する中、業種・業態を超えた販売競争の激化等により厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、平成24年度を最終年度として、連結売上高1,000億円、連結経常利益30億円の目標に再度挑戦する「新中期経営計画“ATTACK 1000”」を策定し、当社グループが勝ち残り、存在感のあるスーパーマーケットグループへ成長するため、新たなスタートを切りました。主な施策として①新店開発(3年間で14店舗)、②既存店の改造(売場と商品の大幅な変更)、③人材の育成(各階層ごとに教育プログラムを導入)等を積極的に推進しております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、個人消費の低迷等による既存店売上高の減少及び粗利益額の減少等の影響により、売上高は201億1百万円(前年同期比3.1%減)、営業利益は2億51百万円(前年同期比40.1%減)、経常利益は3億5百万円(前年同期比35.9%減)となりました。また、四半期純利益は、税務上の欠損金の繰越期間が終了したため、当期より法人税等の負担が増加し、1億7百万円(前年同期比74.0%減)となりました。

事業別の営業状況は次のとおりです。

(小売業)

売上高 193億54百万円(前年同期比3.3%減)

[株式会社東武ストア]

株式会社東武ストアでは、以下の諸施策の徹底を図ってまいりました。

(1) 既存店の改造

厨房のシースルー化、惣菜売場の拡大など売場と商品の大幅な変更により、商品力と販売力の強化を図る改造を南葛西店、豊春店、大森店及び前野町店の4店舗で行い、いずれの店舗も売上向上に大きく貢献いたしました。

(2) 「良質スーパー」へのチャレンジ

「商品力の強化」、「鮮度の強化」、「販売の質のレベルアップ」の実現に向けて、引き続き徹底して取り組みました。

(3) 売上、粗利向上策

- ・新柏店の営業時間拡大及びオペレーションと品揃えの改善等によるナイトマーケットの拡大を図りました。(平成22年5月31日現在、全55店舗のうち47店舗が24時間もしくは深夜営業店舗)
- ・「Vマーク商品」(私鉄系チェーンストア8社が共同で企画開発した商品)の拡販に継続して取り組みました。
- ・創業記念セール、改造店協賛セール等の販売促進策強化により売上の拡大を図りました。

その他、顧客満足度アップのための店舗オペレーションの見直し及び接客サービスの向上、店舗の要となる部門マネージャー等の人材育成並びに水道光熱費等の経費削減など継続して取り組みました。

また、惣菜ショップ「良菜元気上板橋店」は平成22年5月10日をもって閉鎖いたしました。

[株式会社東武フーズ]

同社は、当社店舗を中心にファストフード店、インスタベーカリー等を運営し、ローコストオペレーションを追求して、安定した利益を確保できる企業体質の強化に継続して取り組みました。

(その他)

売上高 7億46百万円(前年同期比2.6%増)

その他といたしましては、子会社の株式会社東武警備サポートが警備業、メンテナンス業、人材派遣業を行っております。また当社物流センターにおける配送料収入等があります。

株式会社東武警備サポートでは、継続して業容の拡大と経営効率の追求に取り組みました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### 1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、329億14百万円となりました。店舗改造等により有形固定資産が2億13百万円増加しましたが、未収入金が回収により2億50百万円、ソフトウェアが償却により23百万円それぞれ減少したこと等が要因です。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ5億11百万円増加し、108億12百万円となりました。未払金が2億28百万円減少しましたが、買掛金が7億6百万円増加したこと等が要因です。

純資産の部は、前連結会計年度末と比較して5億93百万円減少し、221億2百万円となりました。第1四半期純利益1億7百万円による増加と、剰余金の配当7億2百万円の支出等によるものです。

### 2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億14百万円減少し、62億24百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は12億71百万円(前年同期は16億73百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2億29百万円、減価償却費3億37百万円、仕入債務の増加額7億6百万円等によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7億10百万円(前年同期は4億88百万円の支出)となりました。これは主に、4店舗の改造に伴う有形固定資産の取得に係る支出6億円、計画店に係る建設協力金等の支出1億77百万円、差入保証金・敷金の回収による収入79百万円等によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7億75百万円(前年同期は7億13百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額6億90百万円、長期借入金の返済による支出95百万円等によるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年2月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間の経営成績を踏まえ、現在見直し作業を行っており、数値がまとまり次第「業績予想の修正」として開示致します。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出につきましては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げにつきましては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,326	1,739
預け金	4,898	4,699
売掛金	597	616
商品	2,139	2,021
繰延税金資産	252	297
その他	967	1,143
流動資産合計	10,181	10,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,435	8,220
機械装置及び運搬具(純額)	9	10
工具、器具及び備品(純額)	1,023	1,008
土地	3,149	3,149
リース資産(純額)	1,096	1,116
建設仮勘定	23	17
有形固定資産合計	13,737	13,524
無形固定資産		
ソフトウェア	157	181
その他	62	62
無形固定資産合計	219	243
投資その他の資産		
投資有価証券	461	459
差入保証金	2,525	2,617
敷金	3,660	3,665
前払年金費用	792	800
繰延税金資産	961	968
その他	373	199
投資その他の資産合計	8,775	8,710
固定資産合計	22,733	22,478
資産合計	32,914	32,996

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,503	2,796
短期借入金	290	260
1年内返済予定の長期借入金	162	235
リース債務	83	83
未払法人税等	93	161
未払消費税等	141	140
賞与引当金	393	187
商品券等回収損失引当金	37	39
ポイント引当金	127	124
その他	1,674	1,944
流動負債合計	6,507	5,973
固定負債		
長期借入金	67	90
リース債務	1,073	1,094
退職給付引当金	2,793	2,750
役員退職慰労引当金	96	128
その他	273	263
固定負債合計	4,304	4,326
負債合計	10,812	10,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,022	9,022
資本剰余金	8,061	8,061
利益剰余金	8,460	9,056
自己株式	△61	△61
株主資本合計	25,482	26,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	71	68
土地再評価差額金	△3,451	△3,451
評価・換算差額等合計	△3,380	△3,382
純資産合計	22,102	22,695
負債純資産合計	32,914	32,996

## (2) 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
売上高	20,735	20,101
売上原価	15,326	14,842
売上総利益	5,408	5,258
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,851	1,813
賞与引当金繰入額	177	184
退職給付費用	87	88
不動産賃借料	1,097	1,127
減価償却費	314	337
その他	1,461	1,456
販売費及び一般管理費合計	4,988	5,006
営業利益	420	251
営業外収益		
受取利息	11	10
受取手数料	40	41
その他	13	14
営業外収益合計	66	67
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産廃棄損	3	6
その他	2	2
営業外費用合計	10	13
経常利益	476	305
特別損失		
固定資産除却損	9	75
たな卸資産評価損	29	—
その他	—	0
特別損失合計	39	75
税金等調整前四半期純利益	436	229
法人税、住民税及び事業税	35	70
法人税等調整額	△11	52
法人税等合計	24	122
四半期純利益	412	107

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	436	229
減価償却費	314	337
前払年金費用の増減額(△は増加)	11	7
賞与引当金の増減額(△は減少)	197	206
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△19
退職給付引当金の増減額(△は減少)	18	43
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△42	△31
受取利息及び受取配当金	△11	△10
支払利息	3	3
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△11	—
有形固定資産廃棄損	0	1
有形固定資産除却損	—	28
売上債権の増減額(△は増加)	△13	18
たな卸資産の増減額(△は増加)	9	△120
仕入債務の増減額(△は減少)	727	706
未払消費税等の増減額(△は減少)	△52	0
その他	198	△23
<b>小計</b>	<b>1,768</b>	<b>1,379</b>
利息及び配当金の受取額	12	11
利息の支払額	△3	△3
法人税等の支払額	△103	△115
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,673</b>	<b>1,271</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△547	△600
無形固定資産の取得による支出	△0	△22
敷金及び保証金の回収による収入	86	79
敷金及び保証金の差入による支出	△16	—
その他の支出	△11	△188
その他の収入	—	20
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△488</b>	<b>△710</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	30
長期借入金の返済による支出	△220	△95
リース債務の返済による支出	—	△19
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	0	0
配当金の支払額	△492	△690
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△713</b>	<b>△775</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	471	△214
現金及び現金同等物の期首残高	6,018	6,438
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,489	6,224



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

## 販売の状況

項 目	当第1四半期 連結累計期間 (A)		前第1四半期 連結累計期間 (B)		増減金額	対前期比
	金 額	構成比	金 額	構成比	(A)－(B)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
[小 売 業]						
加工食品	7,661	38.1	7,782	37.5	△ 121	△ 1.6
生鮮食品	7,264	36.1	7,449	35.9	△ 185	△ 2.5
衣 料 品	759	3.8	820	4.0	△ 61	△ 7.4
生活用品	678	3.4	731	3.5	△ 53	△ 7.3
商 事	102	0.5	133	0.7	△ 31	△ 22.9
専 門 店	2,888	14.4	3,090	14.9	△ 202	△ 6.6
小 計	19,354	96.3	20,007	96.5	△ 653	△ 3.3
[そ の 他]						
警備業等	746	3.7	727	3.5	19	2.6
売上高計	20,101	100.0	20,735	100.0	△ 634	△ 3.1